

【広報ましきの特集ができるまで】

1 企画会議

11月下旬からそれぞれの学校で企画会議を開催。生徒たちが自ら何を特集したいか考え、益城中はコンテナ複合施設〇〇〇〇〇、木山中は修学旅行での学びから●●●をテーマに決めました。その後、役割やインタビューする項目などを考えました。



2 取材・記事作成

12月7日／木山中チーム

赤井城址に残る2カ所の●●●を取材しました。取材班の奥村さん、菊川さんが地元の人に話を聞き、写真班の奥田さん、増永さんは●●●の入り口から中をのぞき込み熱心に撮影。修学旅行での体験やインタビュー内容から記事を作成しました。



12月9日／益城中チーム

佐野さん、勝木さん、森川さんが〇〇〇〇〇内の店舗の1つに、出店理由やこだわりなどを聞きました。その間、村上さん、堀川さん、住永さんは突



撃インタビュー。休憩スペースでの打ち合わせを挟みながら、来場者に声を掛けていました。



ここはこうしよう!

3 校正

校正とは、試し刷りされた印刷物を見て、誤字脱字や文章の内容に間違いがないかチェックする作業です。両校とも、参加した生徒全員で真剣に文章を読み、「こうした方が分かりやすいのでは」などと話し合い、赤ペンで修正を入れました。



←次のページから中学生が作った特集！果たして〇〇〇〇〇、●●●には何が入るのか？